



本日、令和5年度の修了式及び離任式を行いました。今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、これまで通りの教育活動ができるようになりました。そのような中、児童生徒の皆さんは、明るく元気に楽しく学校生活を送ることができたと思います。修了式でもお話ししましたが、児童生徒の皆さんには、この1年間を振り返り、一人ひとりが頑張ってきたことやその中で身につけた力に自信をもって、4月からの新たな生活をスタートしてほしいと思います。

また、保護者の皆さんや地域の皆様には、温かく学校を見守っていただきながら、様々なご協力とご支援をいただいたことに、改めて深くお礼を申し上げます。特に今年度は、学校組織に共生社会推進チームを新設し、茅ヶ崎支援学校とそこで学ぶ児童生徒の皆さんのことを地域の皆さんに知ってもらい、すべての人たちがお互いを尊重し支え合う共生社会づくりに向けて、様々な取組を進め、新聞やタウンニュース、FM放送等への発信も行ってきました。引き続き、地域に信頼され、地域と共にある学校づくりを進めてまいりますので、ご支援をいただきたく存じます。

なお、令和6年4月1日付け人事異動により、本校教職員の7名が退任し、18名が離任することになりました。これまで、皆様にお世話になりましたことに深く感謝申し上げます。

3月8日及び3月15日に卒業式を実施しました

3月8日に高等部卒業式を、3月15日に小学部・中学部卒業式を実施しました。第25回目となりました今年度の卒業式では、A高等部2名、B高等部34名、A小学部6名、B小学部8名、A中学部5名、B中学部10名の合計65名の皆さんが、笑顔で卒業証書を受け取り、広い社会へ、そして新しい学部へ、羽ばたいていきました。

卒業生の皆さんには、一人ひとりが努力したこと、保護者の方々や先生方から支えられたことによって迎えることができた卒業式の日の気持ちをしっかりと胸に刻むとともに、人を思いやる心を育ててほしいこと、自分なりの方法で多くの人を支える人間になってほしいこと、これまでの努力やその成果を信じて、一歩ずつ進んでいってほしいことを伝えました。卒業生の皆さんが、これからも健やかで幸多いことを願っています。



教育の質の向上と授業改善に向けた取組について

児童生徒の皆さん一人ひとりに応じた質の高い教育を実践していくため、今年度も年間を通して、組織的に専門性向上のための教員研修を行ってまいりました。また、授業準備や情報共有等の時間をしっかりと確保するため、下校時刻を早めることなどについても、保護者の皆様にお願ひさせていたしています。皆様にはご理解とご協力をいただき感謝を申し上げます。次年度に向けては、児童生徒の皆さんの将来の自立と社会参加を見据え、小学部・中学部・高等部と継続性・一貫性のある学校行事となるよう、校外行事の日数や時間、場所、活動内容、回数等を整理いたしました。是非、ご理解をいただきたく存じます。

なお、今年度は12月13日(水)に「校長先生とお話をする会」を実施し、20名以上の保護者の皆様にご参加いただきました。次年度も実施いたしますので、より多くの皆様にご参加いただき、学校の教育活動に関するご意見等をいただければ幸いです。
(校長)